

新型コロナウイルス感染防止策

国や岡山県が示すガイドライン等を参考に、下記のような感染防止策を行い、山陽新聞進学ガイダンスを開催させていただきます。

■感染防止策

①マスクの着用

スタッフ、学校関係者、来場者の全員にマスク着用をお願いします。着用されていない場合は、主催者が用意したマスクを提供します。

②手指消毒

会場入口に消毒液を設置し、スタッフ、学校関係者、来場者の全員に手指消毒を実施していただきます。

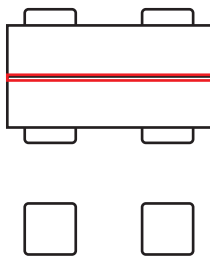
③身体的距離の確保

入口と出口を分け、出入口周辺が密にならないようにします。各学校ブースの対応者数は2名までとすること、ブースの机の数を2倍にすること、椅子の間隔を空けることで、身体的距離を確保します。

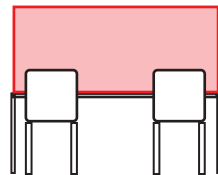
④飛沫感染防止策

卓上に下図のようなパネルを設け、飛沫感染を防ぎます。

(平面図)



(立面図)



⑤換気の徹底

会場内の扉を可能な限り開け、外気を取り込む換気を常時行います。

⑥有症状者の入場禁止

入口で非接触体温計を用いた検温をおこない、37.5度以上の方はご入場をお断りいたします。また、自覚症状が無い場合でも、感染が疑われるような方との濃厚接触や、感染者の多い地域への渡航歴等がある場合、入場をご遠慮いただく旨を、表示で示します。

⑦イベント参加者の名簿作成による連絡先等の把握

万が一、感染が発生した場合に参加者へ確実な連絡が取れるよう、入場時学生には「氏名」と「学校名」等、保護者にはお子様の「氏名」と「学校名」等、スタッフ・学校関係者様にも「所属」や「氏名」等を記入票へご記入いただき、1ヶ月程度保管します。

⑧備品類の消毒

会場の岡山コンベンションセンターでは、利用終了毎に机・椅子などの備品類の消毒を行っております。

※上記は予定で、感染拡大状況により、変更とさせていただく場合がございます。予めご了承ください。